


専攻科を修了後、**大学院(修士課程)**へ直接進学できます。

専攻科修了後、「ヤマザキ動物看護大学大学院 動物看護学研究科 動物看護学専攻(修士課程)」への進学を目指すことが可能です。




ヤマザキ動物看護大学大学院
動物看護学研究科 動物看護学専攻 修士課程(2年制)
動物看護学領域 / 動物人間関係学領域 学位: 修士(動物看護学)

入学金
免除


ヤマザキ動物看護専門職短期大学専攻科

第一期生からのコメント・研究テーマ




研究テーマ「動物看護師の手指衛生へのオゾン水の応用」
課題研究指導教員: 藤村 響男 教授
動物病院で活用できると考え、オゾン水の殺菌効果が動物から採取される菌において効果を示すか研究しました。現在は、ヤマザキ動物看護大学大学院に進学し、専攻科で行った研究を更に深め、実際に臨床現場での活用に向けた研究を続けています。

中野目 直樹さん
(福島県出身)




研究テーマ「動物看護におけるターミナルケア～エンゼルケア実習を通しての課題と展望～」
課題研究指導教員: 花田 道子 教授
動物病院に勤務していた頃から、動物の終末期医療や看取りについて考えてきました。すべてのペットが共通に迎える「最期」に対し、飼い主が求めるものを考え、愛玩動物看護師の視点から飼い主をどのようにサポートすることができるのかを研究しました。

齋藤 めぐみさん
(神奈川県出身)



研究テーマ「抜け毛対策の効果的な犬の服の形状の検討」
課題研究指導教員: 宮田 淳嗣 講師
イヌのアトピー性皮膚炎は、何かしらの刺激に対し、体が過剰に反応して皮膚が痒くなる病気です。在籍中は、アトピー症状を持つ犬の負担を軽減することができないかと考え、犬の衣服と皮膚の関係について研究しました。将来、愛玩動物看護師としてこの研究を役立てたいと思います。

堀口 紗彩さん
(埼玉県出身)



研究テーマ「イヌの内在的動機付けを高めた歯磨き習慣による暮らしと健康のQOL (Quality Of Life) 向上～イヌの唾液中コルチゾール濃度と唾液中生菌数の変化～」
課題研究指導教員: 藤原 恵利子 講師
問題意識を持ち、自ら設定したテーマに沿った資料を集め、論文としてまとめることに興味があり、専攻科への進学を決めました。在籍中は、愛玩動物の唾液中に含まれるコルチゾールや、腸内の腐敗物質測定によるストレス評価について研究しました。

南部 穂花さん
(東京都出身)

Pick Up

ベタリナリーテクニシャン(VT)の資格取得が目指せます



ベタリナリー・テクニシャン(VT)は、コンパニオンアニマルの看護、介護、適正飼養に加え、健康管理ができる技術者であるアニマル・ヘルス・テクニシャン(AHT)から、さらに専門性を高めた資格です。AHTの資格を有し、専攻科にて課題研究の単位認定を満たすことでVTの資格取得を目指すことが可能です。



ヤマザキ動物看護専門職短期大学 専攻科

大学院進学が目指せる!独自の教育体制



2024
令和6年度



学校法人 ヤマザキ学園

ヤマザキ動物看護専門職短期大学

〒150-0046 東京都渋谷区松涛2-3-10 TEL.0120-840512 FAX.03-3468-1102
(1号館)京王井の頭線「神泉駅」 徒歩8分 (2号館)京王井の頭線「神泉駅」 徒歩5分



より高度な専門知識を修得し 動物トータルケア看護学を探究

専攻科・定員

専攻科名：動物トータルケア看護学専攻
修業年限：1年 入学定員：10名

養成する人材像

本学においては、専門職短期大学の特色を活かした上で、愛玩動物看護師の国家資格化に対応する知識・技術を教授している。然るに、今後は、人と動物の共生社会において発展を続ける動物関連産業に対応すべく、より専門性の高い知識を備え、多岐にわたる事象への対応能力及び指導力に優れた人材を養成する。

カリキュラム 令和5年度実績

区分	科目名	単位数	担当教員
専門	生命科学概論	2	竹村 富美代
	動物生理学	2	谷川 力
	動物遺伝学	1	石川 牧子
	統計学	2	藤原 恵利子
	生命倫理学特論	2	山北 宣久
	動物看護学特論	2	花田 道子
	動物看護教育特論	1	本田 三緒子
	動物感染症学特論	2	藤村 響男
	動物介在福祉特論	2	山川 伊津子
	動物トータルケア特論	2	井上 留美
専門	動物トータルケア特論演習	2	山本 央子 宮田 淳嗣
	研究法	2	指導教員
	課題研究	4	指導教員
	生活と法律	2	渋谷 寛
関連	ベタリナリー クリニカル イングリッシュ	2	加藤 剛
	アッセンブリーアワー	1	本田 三緒子
合計		31	

全科目必修・修了要件31単位

大学との連携

さらに高度な知識を修得できる制度があります

科目等履修制度を利用して、ヤマザキ動物看護大学 動物看護学部 の科目(実習科目を除く)が履修できます。費用は1科目5,000円です。

専攻科修了後、大学院進学を目指す方におすすめです。



PICK UP!
動物介在福祉特論

動物が人のウェルビーイング(幸福度)に与える影響を動物介在介入(アニマルセラピー)や身体障害者補助犬の視点から学ぶ。

PICK UP!
課題研究

学生が自ら選んだ専門分野の専任教員の指導のもと、希望するテーマに沿って研究した内容を論文としてまとめる。

担当教員 多彩な専門分野のスペシャリストが指導します

■専任教員



学長 山北 宣久 教授
「生命倫理学特論」
神学修士

元青山学院 院長。ヤマザキ学園にて長きに渡り生命倫理学を担当。ユーモアを交えた講義で命の豊かさを説く。



専攻科長 花田 道子 教授
「動物看護学特論」
博士(獣医学)
獣医師

永年にわたる動物病院での獣医師としての経験を経て、ヤマザキ動物看護大学教授として教育研究。自然療法を用いた疾病の予知・予防、及び動物の治癒力アップを研究。



学科長 山川 伊津子 教授
「動物介在福祉特論」
博士(学術)
社会福祉士 精神保健福祉士

伴侶動物(コンパニオンアニマル)を介在させた人への福祉について研究。定期的に盲導犬ユーザーと共に小学校や高齢者施設で犬とのふれあい活動を行う。



本田 三緒子 教授
「動物看護教育特論」
「アッセンブリーアワー」
博士(獣医保健看護学)
獣医師

緊急災害時における動物病院の対応策や、運動療法と食事療法を応用したイヌの減量プログラムについて研究。



谷川 力 教授
「動物生理学」
博士(獣医学)
獣医師

イカリ消毒株式会社取締役 技術研究所所長。安全・安心な衛生環境づくりの実務経験を活かし「動物生理学」を担当。



藤村 響男 教授
「動物感染症学特論」
獣医学博士 獣医師
北里大学大学院医療系研究科客員教授

「らい菌の鼻粘膜上皮細胞への侵入に係る分子機構を標的とした感染防御ワクチンの開発」などワクチンや抗感染症薬について研究。



竹村 富美代 教授
「生命科学概論」
博士(学術)

大学や医学研究所において、疾患モデルの作成や臓器移植に伴う症状についての研究を行う。また複数の企業での研究開発実績を持つ。



井上 留美 准教授
「動物トータルケア特論」
修士(動物看護学)

動物看護スタッフとしての長年の実務経験と、米国デビス大学にて動物リハビリテーションの特別プログラムを修了し、日本動物リハビリテーション学会の創設に携わる。



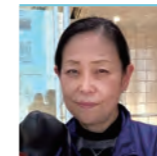
高柳 信子 講師
学士(獣医学)
獣医師

眼科や腫瘍外科、口腔外科等の専門診療に係る豊富な臨床経験と、インターン研修生への実習指導の経験を持つ。



藤原 恵利子 講師
「統計学」
修士(医科学)
臨床検査技師

臨床検査企業での実務経験と学会発表の研究業績、検査法に関する特許登録の経験を持つ。動物看護師に求められる高度な臨床検査の知識と技術を教授。



山本 央子 講師
「動物トータルケア特論演習」
家庭犬育成指導研究家
(一社)優良家庭犬普及協会 常任理事
京都動物愛護センター収容動物行動評価責任者

米国NPO法人Pet Partners 協会や、米国動物虐待防止協会において家庭犬、セラピー犬のトレーナーやハンドラーの育成指導に従事した経験を持つ。



宮田 淳嗣 講師
「動物トータルケア特論演習」
修士(獣医保健看護学)

科学的にアプローチする効果的なケアに関する研究を行う。日本動物看護学会第25回大会において「イヌにおける直腸温と腋下温の差についての考察」を発表。

■兼任教員



石川 牧子
「動物遺伝学」
ヤマザキ動物看護大学 教授
博士(理学)

日本学術振興会特別研究員などを経て、現職。主に哺乳類以外の動物について、色彩パターンや食性の進化史について研究。

■非常勤講師



加藤 剛
「ベタリナリー クリニカル イングリッシュ」
修士(文学)
修士(TESOL)

英語実践指導の経験を活かし、「ベタリナリー クリニカル イングリッシュ」の授業を担当。一般的な接客表現から動物関連に必要な専門的な英語表現まで取り扱う。



渋谷 寛
「生活と法律」
弁護士・司法書士

環境省 動物の適正な飼養管理方法等に関する検討会委員。愛犬雑誌やテレビ等、各種メディアでペットにまつわる法律の解説を行う。

